

瑞穂建設株式会社

木造大断面2階建て

～CLTパネル工法を用いた新社屋新築～

林野庁補助事業 令和6年度 CLT活用建築物等実証事業採択

構造見学会開催！

〈完全予約制〉



令和6年

12/18
(水)

12/19
(木)

12/20
(金)

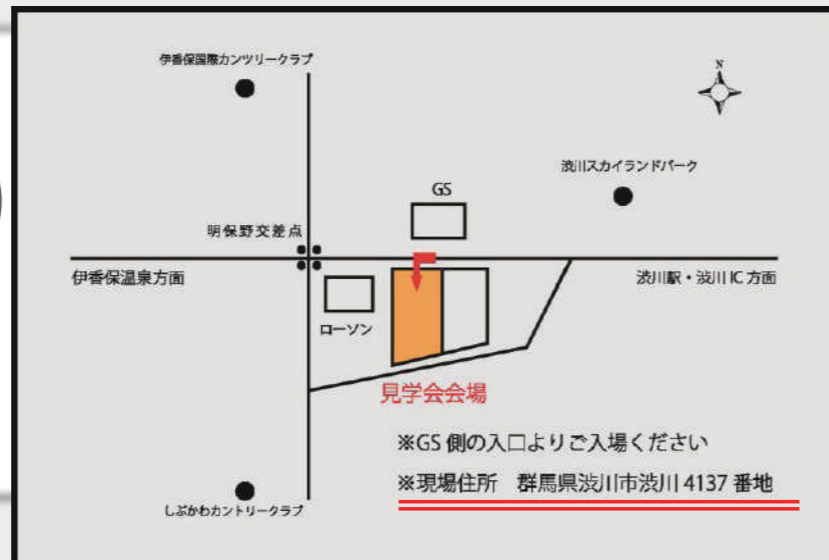
1部 11:00～12:00

2部 14:00～15:00

お申し込みはこちら



問合せ先：☎0279-23-0886



【建物概要】CLT工法2階建て

用途: 事務所
面積: 800.19㎡

【企画・設計・施工】

日本CLT技術研究所
瑞穂建設株式会社

【注意事項】①当日は名刺をご持参ください。②各自安全対策をお願いします。※ヘルメット等をご持参ください。

群馬県初

～CLTパネル工法(LC-core構法)構造見学会

圧倒的な耐震性を実現したLC-core構法の構造見学会です。完成した後では見ることのできない、構造躯体を見学できる貴重なイベントです。等身大だからこそ分かる、CLT工法の魅力にぜひ触れてみてください。

CLTとは

CLTとは Cross Laminated Timber(クロス・ラミネイテッド・ティンバー)の略称で、欧州で開発された木材を縦と横に交互に重ね、反りや変形を抑制する特徴をもった木質パネルのことを指し、直交集成板ともいいます。

板状に製材・乾燥した板(ひき板)を繊維方向が直交するように、重ねて接着した板状の材料で繊維が交差することにより、木質面材でおこり易い反りや狂いを軽減します。

たくさんのお木を活用するCLTは、国内の森林資源の有効活用や循環型社会の実現に寄与し、CO2の低減への貢献に大きな期待を受けている未来の建材です。



CLTのメリット

- ① 日本の叡智が活かせるデザイン
- ② 見せかけではない、「木」そのままの魅力
- ③ 持続可能な社会へ大きく貢献
- ④ 暮らしの安心を支える高い耐久性
- ⑤ 家族の健康と快適をサポート
- ⑥ 大規模建築の軽量化を促進
- ⑦ 高い耐震性能
- ⑧ 高い耐火性
- ⑨ 優れた断熱性能
- ⑩ 建築工期が短縮可能



LC-core構法とは

LC-core 構法とは、2017年に日本CLT技術研究所が大学研究機関・構造の専門家・メーカー技術陣と共同開発したオリジナル CLT 工法のことです。

一般的な CLTパネル工法に在来軸組工法のいいところを組み合わせ、「高耐力」と「開放的な空間」を同時に実現できるハイブリッド構法です。

耐力壁が少ないため、スケルトン&インフィルのように生活様式の変化に合わせて柔軟に間取り変更をすることができます。

構法の開発と共に高耐力接合金物も独自開発し、実大振動台実験で構法の検証を行い、2018年には構法評定を取得しました。

